

迎春

いな E-naだより

新年明けましておめでとうございます

国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所発行
電話04(7125)7311
2018年1月4日【第11号】

富山県立 桜井高等学校(土木科) 現地見学 実施報告(2017年12月7日)

“地域インフラ”2017
サポートプラン関東

12月7日(木) 富山県立桜井高等学校(土木科)の生徒40名の現場見学を実施しました。見学会は、『“地域インフラ”サポートプラン関東2017』のプランで示した取組I-4「担い手確保を目指す「現場見学会」の開催支援」の一環となります。今回は、建設業の魅力や、やり甲斐について、より積極的にアピールしようと、関東地方整備局(建政部)と合同で実施しました。



＜富山県立 桜井高等学校(土木科)生徒40名＞

- ◆日時 平成29年12月7日(木) 14:30～16:30
- ◆見学場所:H29榎野地地区堤防整備工事現場(幸手市榎野地)
:首都圏外郭放水路
- ◆実施主体:関東地方整備局(建政部)・江戸川河川事務所
- ◆協力施工業者:松浦建設(株)

◆H29榎野地地区堤防整備工事現場(幸手市榎野地 地先)



◆工事の概要説明およびICT土工の解説



◆MCバックホウ操作体験



◆龍Q館(展示室)



◆調任水槽見学

江戸川河川事務所は、『“地域インフラ”サポートプラン関東2017』の取り組みを推進しています。

【実施報告】 官民協働での江戸川放水路カキ殻を回収 ～ 江戸川放水路水面等利用者協議会 ～

平成29年12月4日(月)に、千葉県市川市の江戸川放水路において、「カキ殻回収作業」を実施しました。江戸川放水路では、近年、河川敷にカキ殻が大量に放置され始め、これまでも「江戸川放水路水面等利用者協議会」(※1)が注意看板(多言語(日米中韓))を設置するなど、カキ殻の投棄に対して注意を促していたところですが、今回、地元要望に応えるかたちで、“河川利用者の安全確保”を目的に、官民協働での回収作業を初めて実施しました。

<実施概要>

- ◆開催日時:平成29年12月4日(月) 9:30～11:30
- ◆参加人数:事前登録(参加者)73名、当日参加者も多数訪れました。
- ◆参加者 :江戸川放水路水面等利用者協議会会員(自治会、漁協、環境団体、市川市等) 近接工事請負業者(吉田組)
- ◆回収量:約15.0ト

※1「江戸川放水路水面等利用者協議会」とは江戸川放水路のより良い水辺環境の形成及び河川利用の秩序の保持を図ることを目的として平成10年に設立されました。協議会は地元自治会、漁業協同組合、自然保護団体等で構成されています(江戸川河川事務所と市川市が事務局)

